

通級指導教室だより No. 1



北条小学校に通級指導教室『おおきな木』が設置され、1か月がたちました。今年度は豊中市内全小中学校に設置され、自校での通級指導が可能となりました。

通級指導教室について、どんなことをする教室なのか、よくあるご質問をまとめてみました。

Q. 1 何のための「教室」ですか？

「小学校学習指導要領」第1章総則により、児童の発達の支援を目的としており、様々な障がいや特別な配慮が必要な児童に対して、学習面や生活面における困難の改善・克服に向けた指導を行う教室です。通級指導では、子どもの自立を目指し、障がいによる困難を改善・克服するため、一人ひとりの状況に応じた指導を行います。

※ここでの「障がい」とは、医師や専門家の診断の有無にかかわらず、継続的に日常生活または社会生活に相当な制限を受ける状態のことを指しています。

Q. 2 どんな子どもたちが対象ですか？

- ① 落ち着きがなく、気が散りやすい。
- ② 漢字が覚えられない。形がとらえにくい。
- ③ 文字を書くことが苦手。
- ④ 予定をたてたり、ものや時間の管理をしたりするのが苦手。
- ⑤ 感情のコントロールがむずかしい。
- ⑥ コミュニケーションをとるのが苦手。
- ⑦ 人間関係を築くのが苦手。
- ⑧ 他者の視点で考えたり、他者の感情を理解したりすることがむずかしい。
- ⑨ 声に出して発表することや、人前ではなすことが不安。
- ⑩ 学校や教室が不安。落ち着かない。しんどい。登校に不安がある。

このような“困り感”をもっている子どもたちが対象です。

※ただし、支援学級に在籍していない児童が対象です。



Q. 3 場所はどこですか？

学級棟の1F、保健室→少人数教室→「おおきな木(通級指導教室)」の部屋です。



Q. 4 何をしますか？

Q.2 であげたような、“困り感”をもつ子どもたちは、注意したり叱ったり、あるいは何度もくり返し学習したりするだけでは問題が解決しにくい場合が多いです。

『おおきな木』では、「読む・書く・聞く」などに特化した学習やSST（ソーシャルスキルトレーニング）など、通常の学習指導とはちがった角度から“困っている子どもたち”を支援します。

また、本人の気持ちに寄り添って、丁寧に話を聴き、学級集団につなぎます。

子どもたちの個別の課題にあわせて指導者と1対1で学習を行います。また、集団の中での指導が必要な場合は、小グループでの指導を行うこともあります。

※主体は子どもです。お子さん本人の「こうなりたい。」という願いをもとに、取り組む課題や時間を相談しながら教育課程を組み、本人にとって「有意義な時間」になるような指導を目指します。

※目標や指導内容について、学級での様子の観察や学級担任と連携してすすめます。

※「自立」を目指した指導を行う教室です。

「教科」の遅れを取り戻すための教科の指導・補習を行う教室ではないことをご理解ください。

Q. 5 どのように「申し込み」をしますか？

まずは本人と保護者さんで一緒に考えていただき、通級担当へ直接問い合わせさせていただいても構いませんが、校長か担任にご相談ください。

入退級については、最終的に学校で判断させていただきます。

「話を聞いてみたい。」「相談だけ…。」という希望もお伺いします。お気軽にお問い合わせください。

Q. 6 入級から退級までの流れ（入級が決まったら）

保護者（本人）、通級担当、担任、校長で面談を行います。

- ・どんなことに困っているか。（学習面、人間関係、身の回りの生活、集中力、時間の管理か…etc.）
- ・「おおきな木」で何をするか。
- ・クラスの時間割をもとに、「おおきな木」に通う曜日・時間を決めます。

目安としては、課題に合わせて月2～週8時間まで通うことができます。

※他の入級している児童との調整がありますので、要相談になりますことご了承ください。

- ・「おおきな木」での指導が必要なくなったとき、退級します。



【問い合わせ先】

北条小学校

TEL : (06)6334-1541

通級指導担当